

## OPINION 「持続可能な旅行業界を目指して」

一昨年、TCSA 理事を拝命しました JATA の池畑です。旅行会社での長年の勤務を経て、2020 年に JATA に転じました。私は旅行会社に入社後、海外旅行専門支店に営業で配属されましたが、当時は海外旅行者数も 400 万人位で、長距離・長期間の海外旅行を中心に取扱っていました。今と違い情報も限られており、魅力的な企画内容で顧客にご選択いただくには、如何に経験豊富な添乗員さんから旬の情報を教えて貰えるかが大きなポイントでした。多くの添乗員さんに育てて頂きました。

さて、JATA に転じて早々にコロナが蔓延、4 月以降、旅行取扱は蒸発しました。国も雇用調整助成金特例措置等の経営支援策や GOTO トラベル、全国旅行支援等の需要喚起策を講じてくれました。旅行会社も営業面では公務受託や BPO 事業等旅行以外の事業に取組み、社員、店舗、オフィスの削減など、あらゆる経営努力によって会社を継続してきました。公務受託や BPO 事業では多くの添乗員さんに活躍して頂きました。添乗員さんのホスピタリティやトラブルの対応力、人捌きの上手さのお陰だったと思います。

一昨年 5 月、コロナも 5 類へ移行し、全ての旅行が楽しめるようになりました。国内旅行はコロナ前に戻り、訪日旅行は日本人気のリベンジ需要に円安の相乗効果も重なって、過去最高の訪問者数と消費額を記録しました。一方で、海外旅行は円安や価格高騰の影響もあり 19 年の 7 割程度しか戻っていません。出張や法人の MICE 需要、語学研修や私学の修旅、上級航空席を利用した添乗員付きのレジャー需要は戻りつつありますが、上限額のある公立学校の修旅や募集型レジャー需要の海外旅行は特に厳しい状況です。これは国内旅行にも言えることですが、飛行機や鉄道等交通機関とホテルだけを組み合わせた素材型旅行では、価格優位性も少なく、旅行会社ならではの旅ナカ商品など付加価値が無ければ、直販化が更に進んでいくと思われま

す。旅行業界を取り巻く環境は激変しています。JATA でも持続可能な旅行業ビジネスモデルの構築と高収益構造への転換を目指して旅行業再生戦略会議で 3 つの基本方針を定め、5 つの提言を行いました。

(<https://www.jata-net.or.jp/important/post-11284/> をご参照ください)

3 つの基本方針の 2 点目に、「旅行ビジネスを極める」「新たなビジネス領域への進出」両面での進化の追求があります。前者は旅行会社ならではの付加価値な旅行、個人では行きづらい行程や貴重な体験を提供すること、後者も旅行業を通じて得たノウハウを生かして取扱業務の幅を広げることです。両者ともにプロの添乗員さんに求められるものは大きいと思います。

その為には、海外専門の添乗員さんがインバウンド検定や通訳案内士、アドベンチャートラベルのガイド資格を取得し、訪日旅行の添乗やスルーガイドを務める等、業務の幅を広げて頂ければと思います。大型 MICE においては、旅行やイベントの前から内勤で運営マニュアルの作成等に取り組んで頂いていますが、更に企画書作成や商品企画等、皆さんの関われる業務領域の幅を広げて頂ければと思います。添乗員さんの業務の幅が広げられれば安定的に業務量は確保でき、将来の旅行業界を支える若人も安心して働けるようになり、添乗員さんの処遇も改善されると思います。

JATA も ANTA や TCSA とも協力連携し、旅の演出に欠かせない添乗員さんが安心して力を発揮頂ける環境整備に努めて参ります。

※2024 年 9 月寄稿。発行日に合わせて日時等を修正



TCSA 理事 (一社) 日本旅行業協会  
理事・事務局長 池畑 孝治 氏

## CONTENTS

### OPINION ————— 1

「持続可能な旅行業界を目指して」  
TCSA 理事 (一社) 日本旅行業協会  
理事・事務局長 池畑 孝治 氏

### 特集 ————— 4

4年ぶりに開催！  
「ツアーコンダクター・オブ・ザ・イヤー 2024」

### TCSA REPORT ————— 7

添乗あれこれ～添乗の現場から～第23回  
2000日添乗員のコソコソ奮闘記連載67

### TOP INTERVIEW ————— 2

第88回ゲスト  
(株) 阪急交通社 代表取締役社長  
酒井 淳 氏

### TCSA REPORT ————— 6

2024 年度 TCSA・JATA  
添乗業務レベルアップ研修開催！

### TCSA だより ————— 8

2024 年度運輸局長表彰

## 第88回ゲスト

(株) 阪急交通社 代表取締役社長  
酒井 淳氏

東京都港区新橋にある、(株) 阪急交通社の代表取締役社長であり、JATA 副会長の酒井淳氏をお訪ねし、国内外旅行の現状や今後の展望等を伺いました。

## 三橋滋子副会長 (以下「三橋」)

日頃は全国の TCSA 会員会社が貴社の皆様にお世話になっておりましてありがとうございます。まず初めにコロナ後の貴社の国内外旅行事情についてお聞かせいただけますか。

## コロナ後の旅行事情

## 酒井淳代表取締役社長 (以下「酒井」)

国内旅行も海外旅行も取扱人数自体はコロナ前より減少しており、国内がコロナ前の9割、海外が5割ですが、ツアーの本数では国内はコロナ前を超え、海外は7割程度になっています。コロナ前よりも多品種少量という傾向なので、これまで以上に多くの添乗員が必要になってくると思います。旅行業全体では規模が縮小しているように感じますが、旅行代金が上昇したこともあり、売上高では前年を超えています。

## 三橋

添乗員同行ツアーの比率や顧客層に変化はみられますか。

## 酒井

国内旅行のうち約7割が添乗員同行ツアーで、個人型ツアーは約3割ですが、この比率は同業他社と大きく違うところではないでしょうか。

当社では、シニアのお客様が多く、60歳以上が約6割となっていますが、添乗員同行のツアーの方が安心安全ということで選んでいただいていると思います。

コロナを経て海外旅行需要が低下しているといわれていますが、インバウンドに座席が供給され、アウトバウンドの座席確保が難しくなっています。

お客様の旅行意欲が低下しているとは思えませんが、旅行代金が高くなっているため、参加しにくいということではないでしょうか。エジプトやトルコも含めた広い意味でのヨーロッパの取扱人数はコロナ前と比べて約5割になっています。

## 三橋

地上費もコロナ前と比べてだいぶ上がっているように感じますが。

## 酒井

そうですね。今やハワイ旅行の30万円は安いと言われる。旅行代金は本当に大きく変化しました。海外旅行全体でコロナ前の1.5倍、ヨーロッパでは2倍程度になっています。もちろん、宿泊するホテル等のグレードは高くなっていることもありますが、旅行代金は随分上がってきています。

ところで、添乗員の高齢化が進んでいると聞いていますが、TCSAの会員会社に所属している添乗員は何名いらっしゃる

のですか。

## 三橋

2019年調査で8,982名でしたが、2023年のデータでは、6,675名となり、コロナで仕事が激減したため添乗員が減っている状況です。また、平均年齢も上がっていて、全体の平均で51.6歳となっています。最近の傾向として、キャリアチェンジして新たに添乗を始める方の年齢が50・60代の方が多く、平均年齢を押し上げています。



酒井淳代表取締役社長

## インバウンドの動向

## 三橋

ところで、インバウンドの状況はいかがでございますか。

## 酒井

当社の場合、お客様は欧米の方が多く、次いでオーストラリア、ニュージーランドという順になっています。売上高も伸びており、2024年度は前年の2倍近くになっています。

海外に出張しますと、世界中で日本が人気となっていることをよく耳にします。どこの国の展示会に行っても、日本のブースが最もにぎわっているようです。

## 三橋

それは嬉しいですね。インバウンドも団体旅行が中心でしょうか。

## 酒井

当社のインバウンドは大半がグループ旅行となっており、個人型は多くは取り扱っていません。欧州のお客様は母国語でのガイドの依頼が多いため、母国語のできるガイドの確保が課題となっています。また、中国の現地ガイドは、日本に中国人のお客様をお連れし、日本での旅程管理業務もガイド業務も両方できるスキルとライセンスを持っているというのを聞きました。日本の添乗員の方も旅程管理はもちろんのこと、

語学力を生かしてインバウンドにも対応できるようになると仕事の幅も増えるのではないのでしょうか。

### 三橋

当協会の会員会社に所属する添乗員でも添乗とインバウンド両方に対応できる方はいらっしゃいます。また、旅程管理主任者資格は外国籍の方も取得できるため、ここ数年はそのような方の受講も目立っています。

御社は昔からインバウンドを取り扱っていらっしゃいますが、今年開催される大阪・関西万博ツアーはいかがでございますか。

### 酒井

大阪・関西万博を訪れるツアーの受注状況は順調で、当社としても期待しているところです。

### 三橋

ところで、トラピックスのワンランク上の商品の「クリスタルハート」はいかがですか。

### 酒井

当社の旅行商品で取扱い人数が多いのはトラピックスですが、伸び率が高いのはクリスタルハートです。

クリスタルハートは商品数を増やしています。当社には18人乗りのラグジュアリーなバス「堇（すみれ）」を利用した国内バスツアーがあるのですが、日本一周や日本半周等のコースがあり、これは各出発日完売している状況です。

コロナ前まで当社は手頃な代金のツアーの造成・販売を中心にやってきましたが、コロナを経て様々なお客様のニーズを捉え、それを商品化し、ツアーのバリエーションを増やしてきたことが功を奏したといえると思います。一人参加のお客様も増えており、クリスマスの一人参加限定のヨーロッパツアーを販売して満席になりました。当初もそこまで売れると思っていなかったのですが、想定以上にご支持いただき、お客様の価値観が多様化していることを実感しました。

### 三橋

今後の御社の目標や方針をお聞かせいただけますでしょうか。

## TC戦略部の設置

### 酒井

お客様のリピート率を上げていくことが重要なテーマです。会社の方針として、「グループツアー No.1 を目指す」ことを目標としていますが、なかでも添乗員同行ツアーは当社として最も重要な商品であり、その品質向上や添乗員に関わる課題等を解決する部署として、2023年4月に「TC戦略部」という専門の部署を創設しました。

各社が個人型ツアーの取り扱いにシフトしつつある中、当社はグループツアーを中心にやる方針であるため、重要な経営資源である添乗員の品質を高め、付加価値を向上させる専門部署を立ち上げる必要性を感じ現在に至っています。

この部署では添乗員に関する様々な研修等の企画も行っていきます。

### 三橋

添乗員にはどのようなことを期待されますか。



三橋滋子副会長

## 酒井

コロナを経てお客様のニーズも多様化し、価値観も変わってきている中、当社の社員の知識を向上させなければならないと感じており、様々なテーマでの研修を行っています。例えば、現代アートの勉強会を開催したり、正式な懐石料理を体験する等、様々な角度での勉強会を開催しています。今後そのような研修を当社のツアーを担当していただく添乗員の皆様にも広げていくことを検討したいと思っています。お客様のニーズが多様化している中、添乗員の皆様もお客様に負けないうらい、あるいはそれ以上の知識を身につけていただければ、ツアーの価値も高まっていくのではないかと考えます。

また、お客様との接点強化のための施策として、当社のツアーに参加されているお客様や会員誌の会員の皆様向けに各地で「たびこ塾」を開催しています。

これはワンコイン（500円）で（一部無料あり）気軽に参加できるセミナーで、様々なテーマで実施していますが、ご好評をいただいております。ワインをテーマにした講座では、添乗員の方に講師をしていただいております。今後、このような知識をお持ちの添乗員の方には、添乗業務のない時間を活用して講師を担当いただき、職域の拡大にもつながるのではないかと考えています。

### 三橋

それは添乗員にとっても朗報でございます。ところで、御社はクルーズツアーもされていますよね。

### 酒井

日本発着のクルーズツアーは順調です。これは当社だけではなくクルーズを扱う各社同様なのではないかと考えています。他の海外旅行の旅行代金が軒並み上がっている中で、クルーズは割安感があるのではないかと考えています。

当社では、全国にある支店網を現在も維持しており、各支店独自で地域に密着したツアーを造成しているため、地方支店でも添乗員を必要としています。先ほど、添乗員の数が減少しているという話がありましたが、特に地方において添乗員の確保に苦戦していると聞いておりますので、TCSAをはじめ派遣会社各社には一人でも多く添乗員の数を増やすことをお願いしたいです。当社としてできることをしていきたいと考えています。

昨年、ある大学と観光人材の育成や観光振興に寄与することを目的に包括連携協定を締結しましたが、既に何名かの学生さんには当社のツアーの添乗業務に就いていただいております。

### 三橋

旅程管理主任者の資格取得をするために、座学だけではなく、実務を経験しなければならないのですが、海外の場合は現地での実務経験が必要となります。

現在旅行費用の高騰により、本来はヨーロッパで実務を経験することが望ましいのですが、ヨーロッパで行うのは添乗員の負担が大きいので、アジア等で行っているのが現状なのですが、やはり可能であればヨーロッパで行いたいという声から上がっております。ご協力いただくことは可能でございますでしょうか。

### 酒井

おっしゃる通り、ヨーロッパを経験してヨーロッパツアーに添乗するのとアジアを経験してヨーロッパを添乗するのでは随分違うと思います。

当社として何ができるかを検討させていただきたいと思っています。

### 三橋

それは嬉しゅうございます。本日は長時間にわたり貴重なお話をありがとうございました。引き続き、当協会並びに協会会員へのご支援・ご指導をよろしくお願い申し上げます。

今後の協会事業にも新たな道が開ける可能性を見出せると感じられるインタビューでした。

# 特集

## 4年ぶりに開催！ 「ツアーコンダクター・オブ・ザ・イヤー 2024」

協会創立 20 周年を記念して創設された「ツアーコンダクター・オブ・ザ・イヤー」を決める表彰制度は、2020 年度までは毎年開催してまいりましたが、コロナの影響により添乗業務が激減し、受賞対象者が発生しなかったことから 2021 年～ 2023 年の間は開催を見送っていました。

2024 年になり、添乗業務も徐々に復活の兆しが見えてきたことから、今回 4 年ぶりに同表彰を開催いたしました。

今回は、コロナの影響で開催していなかった期間も含めて表彰の対象に募集を行い、32 名の添乗員の応募がありました。

2024 年 12 月に選考委員会を開催し、厳正なる審査の結果、受賞者を決定いたしました。

### <選考委員会委員>

(敬称略)

委員	氏名	役職
委員長	吉村 作治	東日本国際大学総長 早稲田大学名誉教授 エジプト考古学者
委員	羽矢憲史	観光庁 観光産業課長
委員	南 砂	読売新聞東京本社 常務取締役 調査研究本部長
委員	高橋 広行	(株)JTB 取締役会長 JATA 会長
委員	小谷野 悦光	(株)日本旅行 代表取締役社長 JATA 副会長
委員	原 優二	(株)風の旅行社 代表取締役 JATA 副会長
委員	酒井 淳	(株)阪急交通社 代表取締役社長 JATA 副会長
委員	金澤 悟	一般社団法人 日本添乗サービス協会 会長

選考委員会委員長吉村作治委員長からは、「今回も多くの添乗員の方の推薦をいただき、皆さん素晴らしい経歴をお持ちで、しかもコロナ禍で添乗が少なかった時期を乗り越え、今回応募があったことを考えると、全員グランプリをあげたい気持である」とのコメントをいただきました。

また、委員からは、日頃の添乗現場を見られるわけではないので、審査は非常に難しかったが、推薦書を拝見して、この添乗員を今回のオブザイヤーで受賞させたい！といった熱意を感じる推薦書もあったとの意見もございました。

選考は各社から TCSA に提出された推薦書類及び参考資料等すべてを事前に全選考委員に送付し、あらかじめ全添乗員の選考事由等を理解された上で、選考委員会に出席していただき、委員全員で協議の上、決定するという手法をとっています。

審査の結果、今回見事グランプリ（国土交通大臣賞）を受賞したのは、（株）読売旅行所属添乗員の大矢千尋さんでした。

大矢さんは音楽団の海外添乗で、帰国時の出発空港でターミナルが急遽変更になり、お客様が不安を募らせる中、手続きが面倒な全員の楽器の通関手続きや楽団員のターミナルの誘導等、予定便への搭乗が間に合わないことも想定されていたが、空港内を駆けずり回り、何とか予定便に搭乗でき帰国の途についた。その対応方に関して、楽団員の精神的、肉体的負担を軽減させ、素晴らしい旅程管理能力を発揮してくれたとして、楽団から称賛されたことが評価され、今回のグランプリ受賞となりました。



グランプリを受賞した大矢千尋さん

準グランプリ（観光庁長官賞）には、（株）TEI 所属添乗員の山中浅子さんが受賞されました。山中さんは国土交通大臣表彰を受賞しているベテラン添乗員で、海外添乗のみならず、日帰り国内添乗、バスの斡旋やコールセンター業務、MICE、インバウンド等、マルチにこなす添乗員で、これまで培った経験や知識を活かし、後進の指導にも尽力している。また、ボランティア活動や寄付活動等、添乗員の社会的地位の向上にも寄与したとして受賞されました。



準グランプリを受賞した山中浅子さん

選考委員会委員長賞には、スポーツ団体の海外 39 日間の添乗で複数のコロナ感染者の発生より、予定の変更を余儀なくされる中、毎日の感染者への対応や帰国の手続等、迅速かつ的確に対応したことが派遣先やお客様から称賛されたことが評価され、（株）ジャッツ所属添乗員の近藤英之さんが受賞されました。



選考委員会委員長賞を受賞した近藤英之さん

TCSA 会長賞には、北陸添乗中、能登半島地震に遭遇し、移動が困難な中、お客様の安全確保を最優先に的確な情報収集やトイレ・食料の確保等献身的にお客様に寄り添い、お客様の不安を最小限に無事に留めて旅程管理を行ったとして、（株）近鉄 HR パートナーズ所属添乗員の対馬真代さんが受賞されました。



TCSA 会長賞を受賞した対馬真代さん

上位入賞者は以下の通りです。

賞	氏名	所属会社
グランプリ （国土交通大臣賞）	大矢 千尋さん	（株）読売旅行
準グランプリ （観光庁長官賞）	山中 浅子さん	（株）TEI
選考委員会委員長賞	近藤 英之さん	（株）ジャッツ
TCSA 会長賞	対馬 真代さん	（株）近鉄 HR パートナーズ
優秀賞	和泉 芳則さん	（株）フォーラムジャパン
	原田 務さん	（株）TEI
	榎原 四季さん	（株）TEI

今回、上位入賞された方はもちろんのこと、惜しくも上位入賞されなかった方々も非常に優秀な添乗員さんばかりでした。今後もますますご活躍されますよう心よりお祈り申し上げます。

最後に、今回、多数の審査にご協力いただいた選考委員の皆様へ厚く御礼申し上げます。

## 2024年度 TCSA・JATA 添乗業務レベルアップ研修開催！

(一社) 日本旅行業協会 (JATA) とTCSAと共催で添乗業務レベルアップ研修を実施します！  
日頃の添乗業務のレベルアップを図るためにも是非、この機会に受講されますようご案内いたします！  
前回に引き続き一人でも多くの添乗員の皆様に受講いただくよう、オンデマンド (eラーニング) 形式で実施いたしますので、是非ご参加ください！

### 実施内容

テーマA: 「海外添乗業務の基本動作の再確認とトラブル対応」 約5時間

日本出国～帰国までの添乗業務の基本動作について学習します。

テーマB: 「お客様に好感を持たれる接客マナー」 約2時間

添乗経験豊富なベテラン講師より、「またあなたの添乗で旅行がしたい！」と言われる添乗員を目指し、好感を持たれるための接客マナーを学習します。

テーマC: 「添乗業務に関するトラブル・苦情事例及びその対処方～ JATA 消費者相談室に寄せられた添乗業務に関する苦情より～」 約2時間

JATA 消費者相談室に寄せられた添乗業務に関する苦情の事例解説及び大きな苦情にならないために添乗員としてどのように対することが望ましいかを学習します。

※希望テーマのみの受講も可能です。

### 実施形式及び動画配信期間

オンデマンド (eラーニング) 方式により配信される講義動画を視聴するオンライン研修

動画配信期間：2025年3月28日 (金) ～ 4月27日 (日)

### 講師

テーマA: JATA 登録講師 古谷 聡紀氏 テーマB: TCSA 登録講師 福田 日出男氏

テーマC: JATA お客様相談室室員

### 受講料

※TCSA共済会加入の方は受講料 (合計) から1,000円割引いたします。

テーマA: 6,500円、テーマB: 2,750円、テーマC: 2,750円 ※全て税込

### 申込締切日

2025年3月21日 (金)

※申込方法等詳細は所属会社担当者もしくはTCSA事務局 (担当: 中込 03-6435-1508) にお問い合わせ下さい。

現場の添乗員が、添乗現場で最近感じることやエピソードを自由に寄稿いただくコーナーです。

～添乗の現場から～ 第23回

## 「お客様と一緒に楽しむ添乗！」



添乗

あれこれ

今年で添乗員 6 年目へ突入しました。

添乗業務は思い描いたキラキラした一面だけでなく、想像を遥かに超えて大変な仕事だと知りました。ツアーの準備やトラブル時の対応、朝は早く夜も遅いので体力勝負です。そんな中でも、ツアー中は自身もお客様と楽しむことを忘れずに、添乗業務に取り組んでいます。

先日、ある企業様のインセンティブツアーを担当することになりました。行き先はサンフランシスコ。私にとっては海外添乗の機会が少ないため、期待と不安が入り混じった気持ちで空港スタンバイ。ところが、出国当日に新幹線が運休となるトラブルが発生。数名のお客様が出国の便に間に合いませんでした。旅はマイナスからのスタートとなってしまいましたが航空券手配や 24 時間体制でのお客様対応など、全力サポートさせて頂き、1 日遅れてご参加頂くことができました。その後は、個別でゴールデンゲートブリッジへお連れしましたが、霧のかかりやすい夏には珍しく、晴れた青空に赤い橋が私たちを出迎え、お客様と感動を分かち合いました。お客様から感謝の言葉もいただき、とても嬉しく励みとなりました。来年もまた同企業様を担当することができるように、日々成長したいと思ったツアーでした。

添乗では私の一生懸命さや明るさや元気がよかったよ！と言ってくることが多く、一緒に楽しむ成功！と、やりがいを感じています。今後も、私らしさ全開、



(株) J&J ヒューマンソリューションズ  
添乗員 山田 楓さん

## 2000日添乗員の コツコツ 奮闘記

連載 67

### < 砂漠での朝日鑑賞 >

(株) 旅行綜研 添乗員：福世 幸乃さん

まるで映画のセットに入り込んだかのような魅惑の『モロッコ王国』を紹介いたします。

初めてモロッコを訪れた都市はマラケシュの街、夜のジャーマ・エル・フナ広場でした。

映画で観るような大道芸人達やジェラバ等の民族衣装をまとった人々を目の当たりにし、こんな世界が現実にあるのだと大きな衝撃だった事を今でもはっきりと覚えています。

モロッコには今でも年に数回は訪れますが、変わらず驚かされることばかり。

巨大迷路のフェズの旧市街は、いつ訪れてもエネルギーに満ち溢れています。

アトラス山脈を越える際かつて積雪がありましたが、ここ数年はほとんど雪が降らず、地球温暖化を実感しています。

中でも一番の感動は砂漠での朝日鑑賞！真っ暗闇の中 4WD 自動車で砂漠の入り口まで向かい、そこからラクダに乗って、または歩きづらい粒子の細かい砂地を、息を切らしながら登ります。

移動中に見る満天の星空も周囲に視界を阻むものがなく、もちろん人工的な光もない事もあり、圧倒される美しさ。

苦勞して登った丘の上で、だんだんと明るくなる中『今か今か』と朝日を待っている時間は毎回ワクワクします。

昇り始めた朝日は神々しくさえ思えます。



## 2024年度運輸局長表彰

2024年度の運輸局長表彰受賞者についてお知らせします。

この局長表彰は、各地域の運輸局で定めた基準（添乗経験年数・日数、年齢）を満たした添乗員を観光関係従事者運輸局長表彰として表彰するものです。

### 受賞された皆さん、おめでとうございます。

#### 【受賞者】

##### ○関東運輸局長表彰

板橋利昌さん（（株）J&Jヒューマンリユース所属）

小沼美香さん（（株）TEI 所属）

川尻能巳さん（（株）TEI 所属）

尾鷲優子さん（（株）TEI 所属）

##### ○中部運輸局長表彰

太田多美子さん（（株）日本旅行グローバルリユース所属）

河邊一恵さん（（株）日本旅行グローバルリユース所属）

吉野恵津子さん（（株）日本旅行グローバルリユース所属）

##### ○近畿運輸局長表彰

衣川千晶さん（（株）ジャッツ関西所属）

菅原 香さん（（株）ジャッツ関西所属）

高山浩二さん（（株）ジャッツ関西所属）

橋本留美さん（（株）ジャッツ関西所属）

畑中陽子さん（（株）ジャッツ関西所属）

石光正典さん（（株）近鉄 HR パートナース所属）

長船かおりさん（（株）近鉄 HR パートナース所属）

黒澤雅美さん（（株）近鉄 HR パートナース所属）

畑 啓一さん（（株）近鉄 HR パートナース所属）

永田真由さん（（株）近鉄 HR パートナース所属）

### ○○○○編集後記○○○○

TCSA では、（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構から「高齢者雇用推進事業」を受託し今年の 4 月より取り組むこととなりました。この事業では経年の課題である添乗員の高齢化に関して、会員各社のシニア添乗員の有効活用に向けたガイドラインの策定に努めてまいります（H.N）

一般社団法人 日本添乗サービス協会  
〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-7-2 エスティメゾン五反田 203  
TEL(03)6435-1508・FAX(03)6435-1509  
E-mail tcsa@tcsa.or.jp  
URL <http://www.tcsa.or.jp/>